(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5 年 6月 29日

佐賀県知事 山口祥義 殿

提出者

住 所 佐賀県多久市南多久町大字下多久2566

氏 名 モロドミ建設株式会社

代表取締役 柴村英男

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0952-76-2661

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

 事業場の名称
 モロドミ建設株式会社

 事業場の所在地位貿県多久市南多久町大学下多久2566番地

 計画期間令和5年4月1日~令和6年3月31日

 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

 ①事業の種類D06総合工事業

 ②事業の規模887,919,000

 ③従業員数23人

 ④産業廃棄物の一連の処理の工程別紙のとおり

(日本工業規格 A列4番)

産業	廃棄物の処理に係る管	理体制に関する事項		
	(管理体制図)			
	別紙のとおり			
産業	廃棄物の排出の抑制に	関する事項 <u> </u>		
		【前年度(令和4年度)実績】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
		排出量	t	t
		(これまでに実施した取組)	c	· ·
	①現状			
		・特になし		
		I m l m l		
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
		排出量	t	t
		(今後実施する予定の取組)		
	②計画			
		・特になし		
産業	廃棄物の分別に関する	事項		
		(分別している産業廃棄物の利	重類及び分別に関する取組)
	①現状	•特になし		
		(今後分別する予定の産業廃	奔枷の稀粕及び公別に関す	ラス形知)
		「「仮方別りる」との産業院	来物學種類及UT加IC関的	る4X和1/
	②計画		O mail o difference of the	
		・廃棄物保管場所を確保し、タ	分別を徹底する。	

自ら	行う産業廃棄物の再生利	用に関する事項											
		【前年度(令和4年度)実績】											
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり									
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t									
	①現状	(これまでに実施した取組)											
		・特になし											
		「国標											
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり									
				別紙のとおり t									
	②計画	(今後実施する予定の取組)											
		・特になし											
自ら	行う産業廃棄物の中間処	理に関する事項											
		【前年度(令和4年度)実績】											
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり									
		自ら熱回収を行った 産 業廃棄物の量	t	t									
	①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t									
		(これまでに実施した取組)											
		・特になし											
		【目標】											
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり									
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t									
	②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t									
		(今後実施する予定の取組) ・特になし											

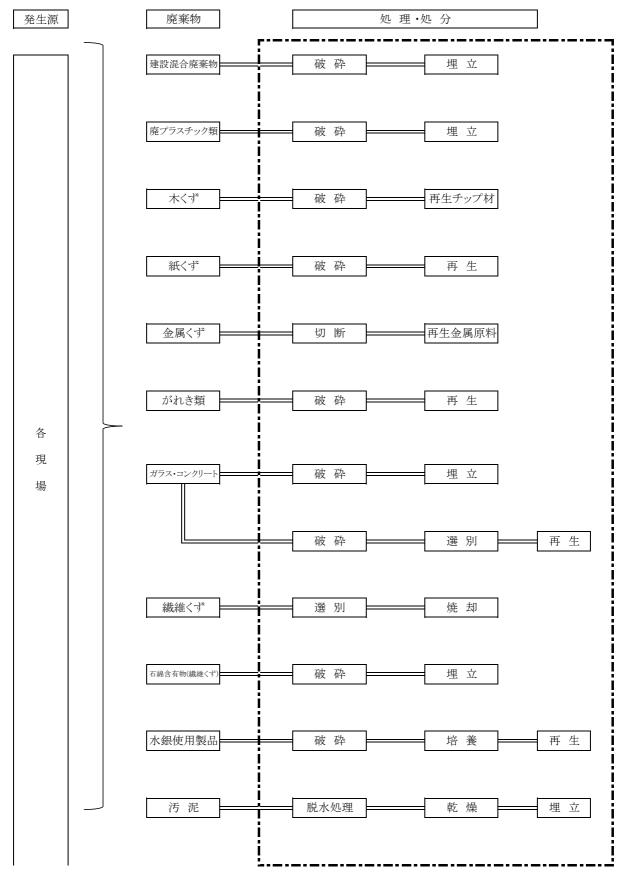
自ら行う産業廃棄物の地	里立処分又は海洋投入処分に関する事	項	
	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
①現状	(これまでに実施した取組)	·	
	・特になし		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
0 to 1 to 1	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
②計画	(今後実施する予定の取組)	·	
	・特になし		
 産業廃棄物の処理の委	託に関する事項		
	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への	C	C
	処理委託量 再生利用業者への	t	t
	処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	+	+
①現状	認定熱回収業者以外の	t	t
	熱回収を行う業者への 処理委託量		
	(これまでに実施した取組)	t	t
	特になし		
	1,1,1		

(第5面)

	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	+
	再生利用業者への		ι
	処理委託量 認定熱回収業者への	t	t
②計画	型理委託量 認定熱回収業者以外の	t	t
	熱回収を行う業者への 処理委託量	t	+
	(今後実施する予定の取組)	C	· ·
	・ ・ ・ 特になし		
	ず付になし		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの 一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

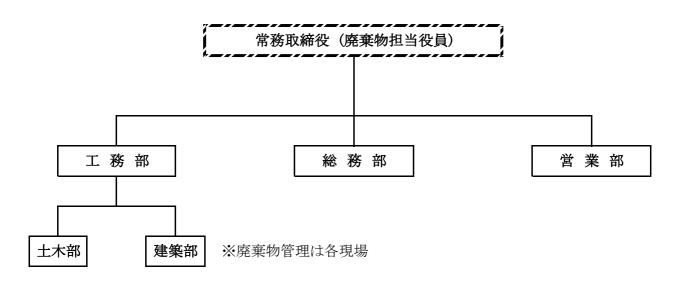


産業廃棄物の流れ委託処理部分の範囲

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (第2面関係別紙)

総招	責任者	所 属: 土木部	職•氏名:	社長取締役						
廃 棄	手物 担 当	組織名: 各現場(現場代理人)	職•氏名:	土木部長						
		組織人数: 27人								
	廃棄物処理	○廃棄物処理方針の策定								
	総括責任者 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認									
	廃棄物管理 ○廃棄物管理の作成									
	責任者	○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討								
役		○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理								
割		○社員に対する教育								
		○監督官庁への各種報告								
		○委託契約の締結								
	各現場	○委託契約の締結								
	(代理人)	○関連会社に対する教育								

廃棄物管理組織



様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第2面)

産業廃棄物	業廃棄物の排出の抑制に関する事項																	
	【前年度(令和4年度)実績】																	
①現状	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃プラ	木くず	がれき類 (As・コン殻)	ガラス コンクリート	石綿含有 産業廃棄物(繊維くず)	汚泥	蛍光灯(水銀使 用製品)	金属くず								
	排出量	1.820 t	8.400 t	983.400 t	683.464 t	3.000 t	0.120 t	6.600 t	1.120 t	31. 640 	t	t	t	t	t	t	t	t
	【目標】																	
②計画	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃プラ	木くず	がれき類 (As・コン殻)	ガラス コンクリート	石綿含有 産業廃棄物(繊維くず)	汚泥	蛍光灯(水銀 使用製品)	金属くず								
	排出量	10.000 t	10.000 t	200.000 t	800.000 t	0.000 t	1.000 t	2.000 t	1.000 t	10.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t

(第3面)

自ら行う産	業廃棄物の再生利用	に関する事項																
	【前年度(令和4年度)実績】																
①現状	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃プラ	木くず	がれき類 (As・コン殻)	ガラス コンクリート	石綿含有 産業廃棄物(繊維くず)	汚泥	蛍光灯(水銀 使用製品)	金属くず								
	自ら再生利用を行っ た産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	+	t	t	t	t	t
	[目標]																	
②計画	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃プラ	木くず	ガラス コンクリート	ガラス コンクリート	石綿含有 産業廃棄物(繊維くず)	汚泥	蛍光灯(水銀 使用製品)	金属くず								
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら行う産	業廃棄物の中間処理	に関する事項																
	【前年度(令和4年度)実績】																
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃プラ	木くず	がれき類 (As・コン殻)	ガラス コンクリート	石綿含有 産業廃棄物(繊維くず)	汚泥	蛍光灯(水銀 使用製品)	金属くず								
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	+	t	t	t	t	t
	【目標】	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	01000		<u> </u>	<u>. </u>					
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃プラ	木くず	がれき類 (As・コン殻)	ガラス コンクリート	石綿含有 産業廃棄物(繊維くず)	汚泥	蛍光灯(水銀 使用製品)	金属くず								
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第4・5面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項																	
【前年度(令和 4年度)実績】																
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃プラ	木くず	がれき類 (As・コン殻)	ガラス コンクリート	石綿含有 産業廃棄物(繊維くず)	汚泥	蛍光灯(水銀 使用製品)	金属くず								
自ら埋立処分又は				(12 1/1/2)				(X/113X111)									
産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t
【目標】	T T			1 101 have 1	10	ı		N. V. ler (1. Ap. 1	-	ı				T	1	1	1
	建設混合廃棄物	廃プラ	木くず	かれき類 (As・コン殻)	ガラス コンクリート	石綿含有 産業廃棄物(繊維くず)	汚泥	(東光灯(水銀) 使用製品)	金属くず								
海洋投入処分を行う	0.000 +	0.000 +	0.000 +	0.000 +	0.000 +	1 000 +	0.000 +	0.000 +	0.000 +								
産業廃棄物の量 0.000 t 0.000 t 0.000 t 0.000 t 0.000 t 0.000 t 1.000 t 0.000 t 0.000 t t t t t t t t t																	
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃プラ	木くず	がれき類	ガラス	石綿含有 産業廃棄物(繊維くず)	汚泥	蛍光灯(水銀	金属くず								
全処理委託量	1.820 ±	8 400 t	983 400 ±	, ,,,,,,,,			6 600 ±		31 640 ±	t	t	+	t	+	t	t	+
優良認定処理業者への												·			·	·	·
処埋安託菓 サエ州の来有・	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t
処理委託量	0.000 t	0.000 t	983.400 t	683.464 t	3.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	31.640 t	t	t	t	t	t	t	t	t
処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t
処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	本部、個人内容が	r#x→?=		がれき類	ガラス	石綿含有	AT NO	蛍光灯(水銀	V E 1.72			1					
	建設混合廃業物	発ノフ	本くす	(As・コン殻)	コンクリート	産業廃棄物(繊維くず)	汚泥	使用製品)	金属くす								
	10.000 t	10.000 t	200.000 t	800.000 t	0.000 t	1.000 t	2.000 t	1.000 t	10.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t
処理委託量	0.000 t	5.000 t	50.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t
処理委託量	0.000 t	0.000 t	150.000 t	800.000 t	0.000 t	0.000 †	0.000 t	0.000 +	0.000 +	†	t	t l	t	t	t	t	, t
										+	+		+		+	+	
認定熱回収業者以外の	υ.υυυ τ	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	L L	ιι	ι	L	ı	ı	ı	L
熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	前年度(令和 4年度 産業廃棄物の種類 自ら埋立処分を行った 産業廃棄物の種類 自ら埋立処分を行った 産業廃棄物の種類 自ら理立処分をの量 目標】 産業廃棄物の種類 自らは、一次ののでは、 海洋投廃棄物の種類 自らは、一次のでは、 海洋投廃棄物の種類 で大変を、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	(前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量 0.000 t [目標] 産業廃棄物の量 塩設混合廃棄物 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量 0.000 t 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量 0.000 t 一次の処理の委託に関する事項 [前年度(令和 4年度)実績] 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 全処理委託量 0.000 t 認定熱回収業者への 処理委託量 0.000 t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処理委託量 0.000 t 認定熱回収業系計量 0.000 t 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 0.000 t 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 0.000 t 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 0.000 t 認定熱回収業者以外の 独理委託量 0.000 t 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 0.000 t 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 0.000 t 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 0.000 t 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 熱回収を行うまま (0.000 t を設定 を収集者以外の 熱回収を行う業者への 熱回収を行う業者への 熱回収を行うまま (0.000 t を設定 を収集者以外の 熱回収を行う業者への 熱回収を行う業者への 熱回収を行う業者への を対しま (1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1	(前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃プラ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量 0.000 t 0.000 t [目標] 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃プラ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量 0.000 t 0.000 t のの処理の委託に関する事項 [前年度(令和 4年度)実績] 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃プラ 全処理委託量 1.820 t 8.400 t 優良認定処理業者への 処理委託量 0.000 t 0.000 t 認定熱回収業者への 処理委託量 0.000 t 0.000 t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処理委託量 0.000 t 0.000 t 10.000 t	(前年度(令和 4年度) 実績] 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃プラ 木くず 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量 0.000 t 0.0	 (前年度(令和 4年度)実績] 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃プラ 木くず (As・コン殻) 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量 0.000 t 0.000 t 0.000 t 0.000 t 信標] 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃プラ 木くず (As・コン殻) 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量 0.000 t 0.000 t 0.000 t 0.000 t 0.000 t 病・コン殻) 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量 0.000 t 0.000 t 0.000 t 0.000 t 0.000 t 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃プラ 木くず (As・コン殻) 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃プラ 木くず (As・コン殻) 全処理委託量 1.820 t 8.400 t 983.400 t 683.464 t 0.000 t 0.0000 t 0.000 t 0	前年度(令和 4年度)実績	前年度(令和 4年度) 実績]	前年度(令和 4年度) 実績] 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 廃プラ 木ぐず がれき類 カラス 石油合作 方泥 信息性 不成 不成 不成 不成 不成 不成 不成 不	前年度(令和 4年度) 実績】 産業廃棄物の種類 世談流合廃棄物 廃ブラ 木ぐず がれき類 ガラス (As・コン殻) カクリート 電影を報知をいて 汚泥 使用製品) (As・コン殻) カクリート 電影を報知をいて 汚泥 使用製品) (As・コン砂) カクリート 電影を報知をいて 汚泥 使用製品) (As・コン砂) カクリート 電影を報知をいて 汚泥 使用製品) (As・コン砂) カクリート 電影を表知を描述(で) 汚泥 使用製品) (As・コン砂) カクリート 電影を表知を描述(で) 汚泥 使用製品) (As・コン砂) カクリート 電気を表知を描述(で) 汚泥 使用製品) (As・コン砂) カクリート 電影を表知を描述(で) 方泥 使用製品) (As・コン砂) カクリート 電影を表知を描述(で) 汚泥 使用製品) (As・コン砂) カクリート 電影を表知を表記をで) (As・コン砂) カクリート 電影を表知を表記をで) (As・コン砂) カクリート 電影を表記を描述(で) 汚泥 使用製品) (As・コン砂) カクリート 電影を表記を表記を示します。 (As・コン砂) カクリート 電影を表記を表記を示します。 (As・コン砂) カクリート 電影を表記を表記を示します。 (As・コン砂) カクリート 電影を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 株設混合廃棄物 廃プラ 木ぐず (As・コン殻) コンクリート **無事無無機(で) 汚泥 (使用製品) (使用 (使用 (使用) (使用 (使用) (使用 (使用) (使用) (使	部年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 性設混合廃棄物 廃プラ 木ぐず (As コン俊) コンクリート 電報報等の編集(下) 汚死 (利用製品) 全属くず (日間)	前年度(令和 4年度) 実績] 産業廃棄物の種類 幸認是合属薬物 廃ブラ 木くず かけら類 ガラム であます が見 使用製品 金属ぐず 使用製品 金属ぐず 使用製品 金属ぐず 使用製品 金属ぐず 使用製品 金属ぐず であままり であまま であま であま であま であま であま であまま であまま であまま であまま であまま であまま であまま であまま であまま であま であまま	藤華度(合和 4年度)実績】 - 産業廃棄物の種類 自ら悪に処分入け。	部年度(合和4年度)実績] 産業廃棄物の種類 株式泉ら成業物 廃プラ 木ぐず (かいっか) コンケリート ************************************	密来展等物の機能 陸皮色の異物 廃ナラ 木ぐず (ム・コン砂) 2ングラート ***********************************	藤年度(今和 年度)実績】	商年度(令和4年度) 実研] 産業廃棄物の種類 図数の変数物 魔ブラ 木(ず がいき類 グラス ではないの 1 1 1 1 1 1 1 1 1